

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

平成30年12月24日(月)～30日(日)〔平成30年第52週〕及び平成30年12月31日(月)～平成31年1月6日(日)〔平成31年第1週〕の感染症発生状況

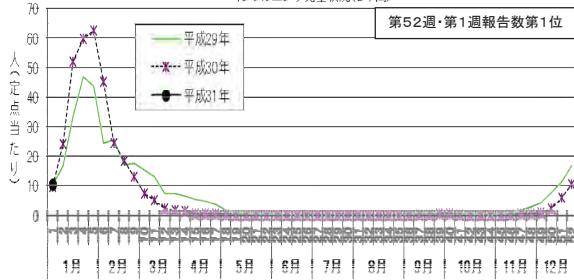
平成30年第52週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)インフルエンザ 2)感染性胃腸炎 3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。

平成31年第1週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)インフルエンザ 2)感染性胃腸炎 3) 流行性角結膜炎でした。

平成30年第52週は、インフルエンザの定点当たり患者報告数が10,62人となり、流行発生注意報基準値(定点当たり10,000人)を超えるました。

平成31年第1週は、年末年始で多くの医療機関が休診であったため、ほとんどの疾患で報告数が減少しています。

インフルエンザ発生状況(3年間)



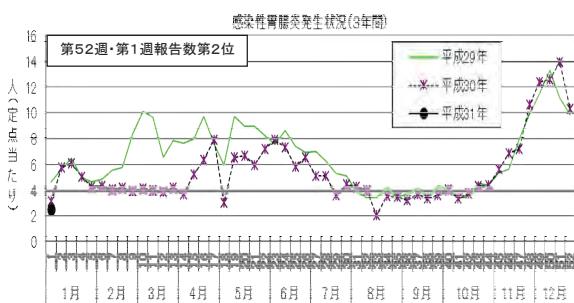
インフルエンザ流行発生注意報発令！

全国では、インフルエンザの平成30年第52週(12月24日～12月30日)の患者報告数が11,17人となり、流行発生注意報基準値(定点当たり10,000人)を上回りました。

川崎市においても第52週の定点当たり患者報告数が10,62人となり、市内に流行発生注意報を発令しました。

本市のリアルタイムサーベイランスによると、A型インフルエンザを中心に流行がみられており、学校や幼稚園等の始業とともに患者数の増加が予想されます。咳エチケットや手洗いを徹底しましょう。

川崎市におけるインフルエンザ発生状況(5年間)

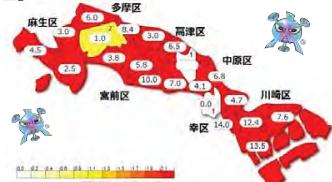


川崎市
KAWASAKI CITY

川崎市感染症情報発信システム(KIDSS)
インフルエンザリアルタイムサーベイランス地図情報

平成31年1月7日報告分
※平成31年1月8日15:00時点

A型



B型



発行 川崎市健康安全研究所・健康福祉局保健所・各区役所保健福祉センター
(問い合わせ先) 044-276-8250

小児科病原体定点医療機関の皆様

優先採取疾患のお知らせ(平成30年1月)

小児科病原体定点対象疾患

今月の優先採取疾患は次のとおりです。

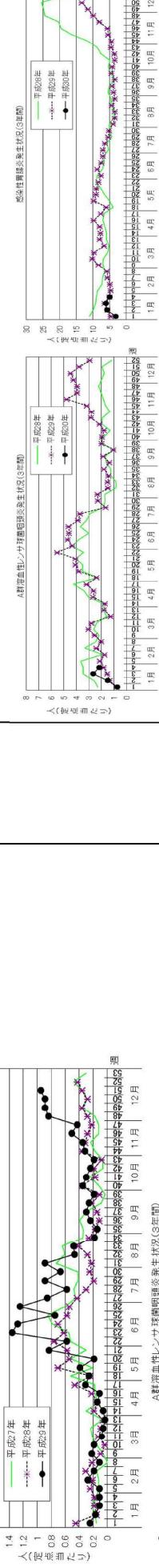
○咽頭結膜熱

○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

○感染性紅斑

○感染性胃腸炎

○伝染性紅斑



優先採取疾患を中心にお願いします。

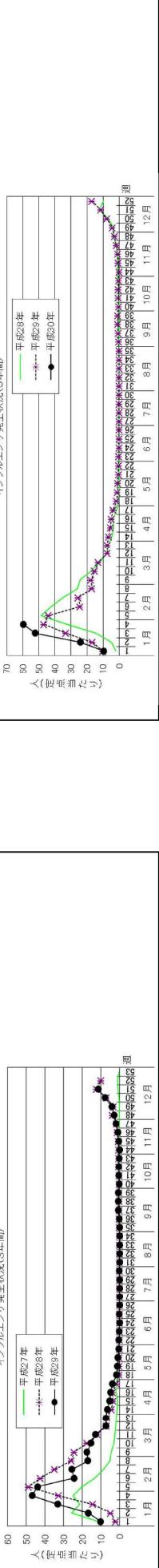
対象疾患

RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、手足口病、伝染性紅斑、栄養性差しん、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎

インフルエンザ

平成30年1月1日現在、**流行期**です。
少なくとも週1検体の採取をお願いいたします。

インフルエンザ発生状況(3年間)



検体採取後は、各保健所支所まで御連絡ください。

小児科病原体定点医療機関の皆様

優先採取疾患のお知らせ(平成30年2月)

小児科病原体定点対象疾患

今月の優先採取疾患は次のとおりです。

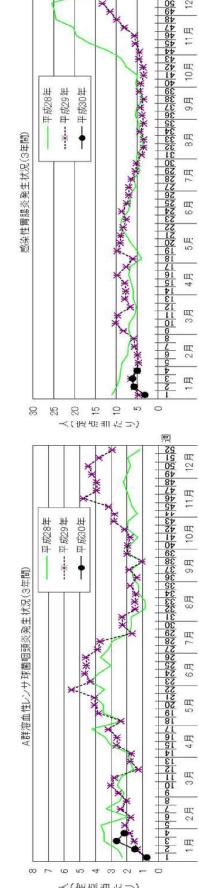
○咽頭結膜熱

○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

○感染性紅斑

○感染性胃腸炎

○伝染性紅斑



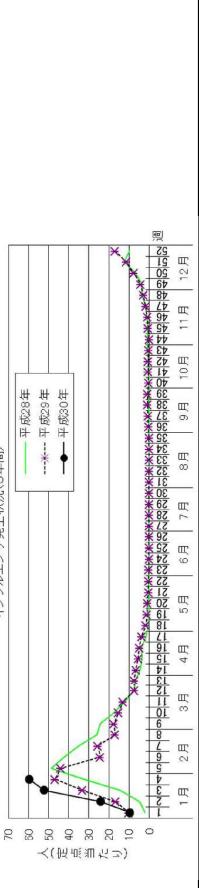
優先採取疾患を中心にお願いします。

対象疾患
RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、手足口病、伝染性紅斑、栄養性差しん、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎

インフルエンザ

平成30年2月1日現在、**流行期**です。
少なくとも週1検体の採取をお願いいたします。

インフルエンザ発生状況(3年間)



検体採取後は、各保健所支所まで御連絡ください。

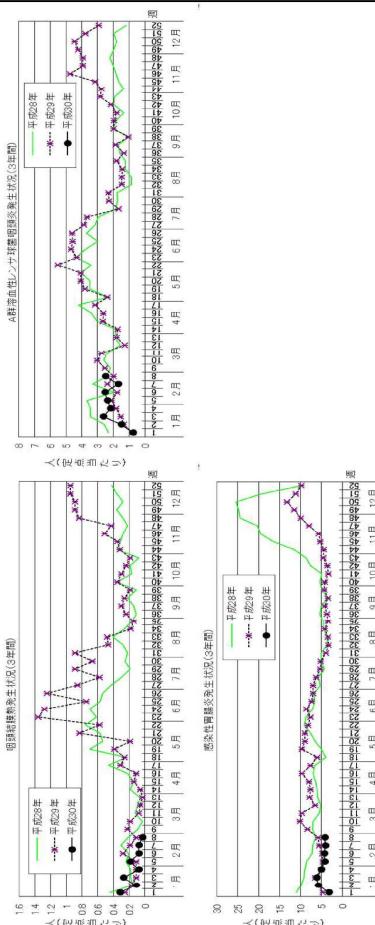
小児科病原体定点医療機関の皆様

優先採取疾患のお知らせ(平成30年3月)

小児科病原体定点対象疾患

今月の優先採取疾患は次のとおりです。

- 咽頭結膜熱
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
- 感染性胃腸炎



優先採取疾患を中心とし、毎月概ね4症例からそれそれ少なくとも1種類の検体採取をお願いします。

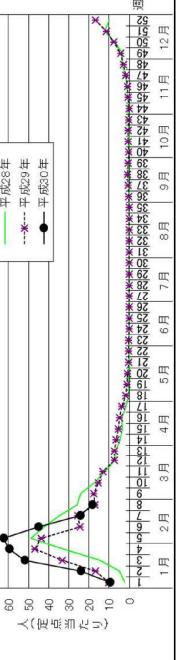
対象疾患

- RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、
- 手足口病、伝染性紅斑、栄養性差しん、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎

インフルエンザ

平成30年3月1日現在、**流行期**です。
少なくとも週1検体の採取をお願いいたします。

(イフロエンザ発生状況(3年前))



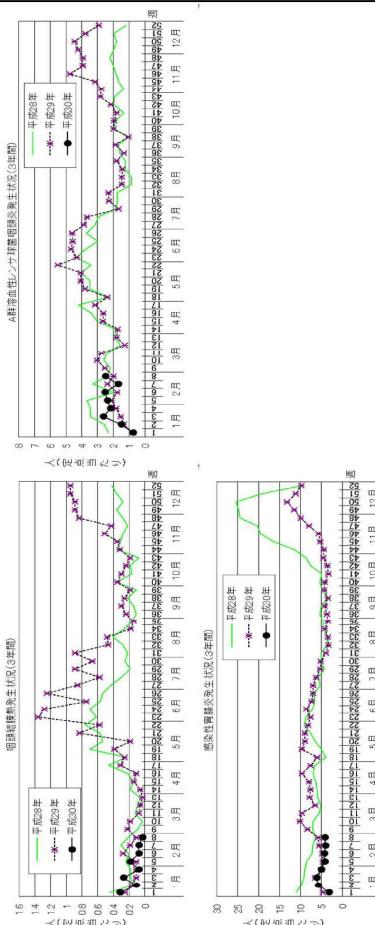
検体採取後は、各保健所支所まで御連絡ください。

優先採取疾患のお知らせ(平成30年4月)

小児科病原体定点対象疾患

今月の優先採取疾患は次のとおりです。

- 咽頭結膜熱
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
- 感染性胃腸炎



優先採取疾患を中心とし、毎月概ね4症例からそれそれ少なくとも1種類の検体採取をお願いします。

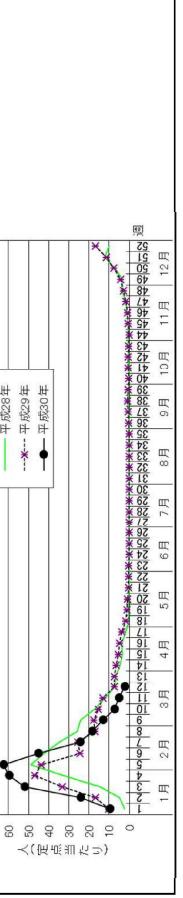
対象疾患

- RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、
- 手足口病、伝染性紅斑、栄養性差しん、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎

インフルエンザ

平成30年4月1日現在、**流行期**です。
少なくとも週1検体の採取をお願いいたします。

(イフロエンザ発生状況(3年前))



検体採取後は、各保健所支所まで御連絡ください。

川崎市保健所感染症対策課 044-200-2441
川崎市健康安全研究所 044-276-8641川崎市保健所感染症対策課 044-200-2441
川崎市健康安全研究所 044-276-8641

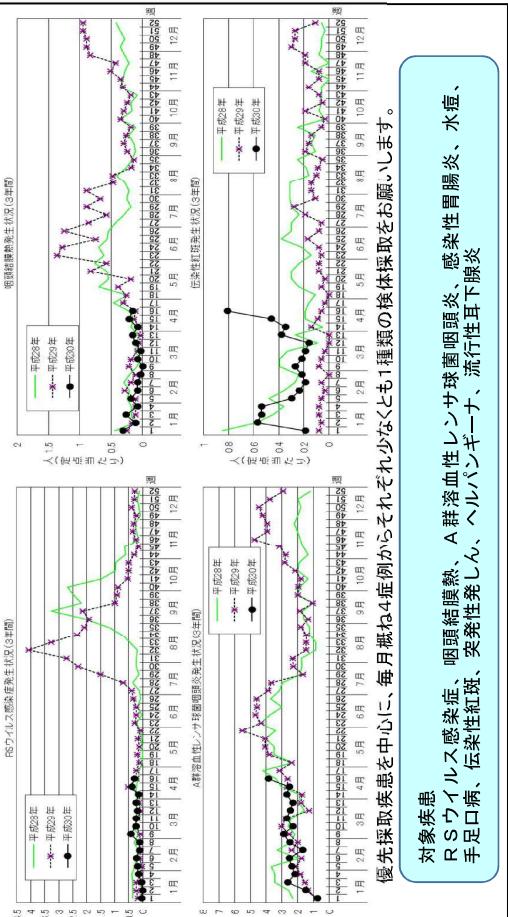
小児科病原体定点医療機関の皆様

優先採取疾患のお知らせ(平成30年5月)

小児科病原体定点対象疾患

今月の優先採取疾患は次のとおりです。

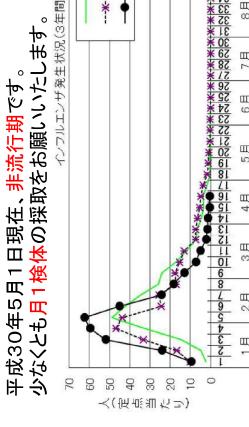
- ORSウイルス感染症**
○咽頭結膜熱
○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
○伝染性紅斑



対象疾患
RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、手足口病、伝染性紅斑、栄養性差しん、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎

優先採取疾患を中心とし、毎月概ね4症例からそれそれ少なくとも1種類の検体採取をお願いします。

インフルエンザ



平成30年5月1日現在、**非流行期**です。
 少なくとも**月1検体**の採取をお願いいたします。

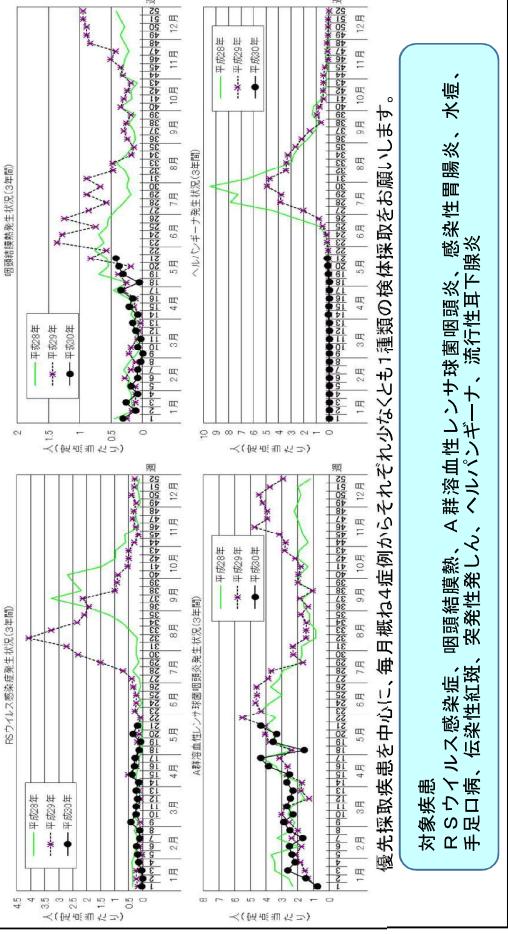
インフルエンザ発生状況(3年間)

優先採取疾患のお知らせ(平成30年6月)

小児科病原体定点対象疾患

今月の優先採取疾患は次のとおりです。

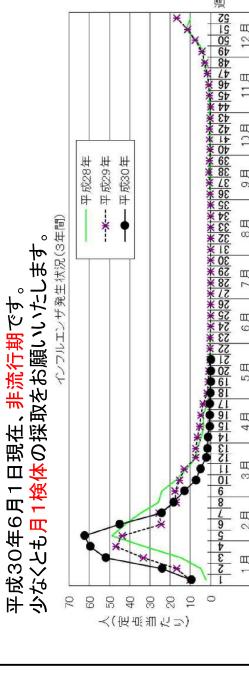
- ORSウイルス感染症**
○咽頭結膜熱
○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
○ヘルパンギーナ



対象疾患
RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、ヘルパンギーナ

優先採取疾患を中心とし、毎月概ね4症例からそれそれ少なくとも1種類の検体採取をお願いします。

インフルエンザ



平成30年6月1日現在、**非流行期**です。
 少なくとも**月1検体**の採取をお願いいたします。

インフルエンザ発生状況(3年間)

検体採取後は、各保健所支所まで御連絡ください。

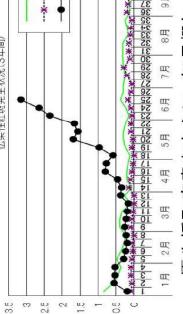
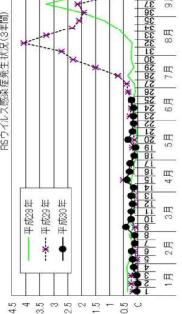
検体採取後は、各保健所支所まで御連絡ください。

小児科病原体定点医療機関の皆様

優先採取疾患のお知らせ(平成30年7月)

今月の優先採取疾患は次のとおりです。

- ORSウイルス感染症
- 咽頭結膜熱
- 伝染性紅斑
- ヘルパンギーナ

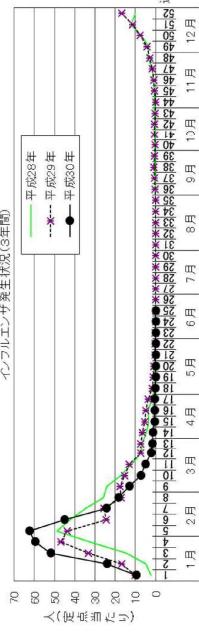


対象疾患

- RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、
手足口病、伝染性紅斑、栄養性差しん、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎

インフルエンザ

平成30年7月1日現在、**非流行期**です。
少なくとも**月1検体**の採取をお願いいたします。
インフルエンザ発生状況(3年間)



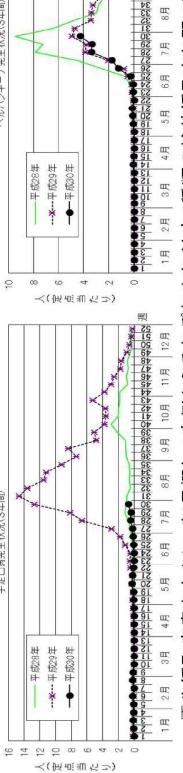
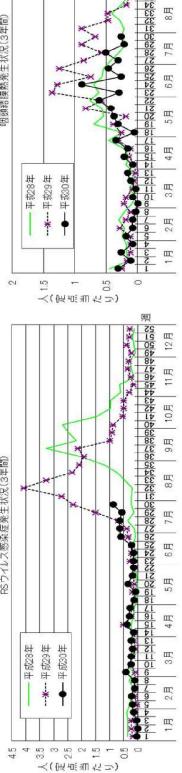
検体採取後は、各保健所支まで御連絡ください。

小児科病原体定点医療機関の皆様

優先採取疾患のお知らせ(平成30年8月)

今月の優先採取疾患は次のとおりです。

- ORSウイルス感染症
- 咽頭結膜熱
- 手足口病
- ヘルパンギーナ

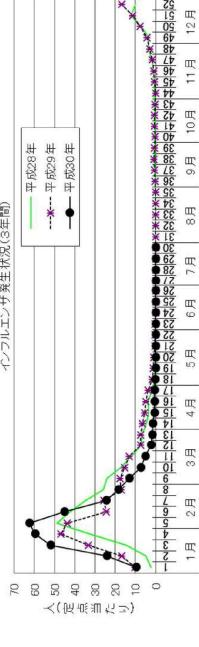


対象疾患

- RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、
手足口病、伝染性紅斑、栄養性差しん、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎

インフルエンザ

平成30年8月1日現在、**非流行期**です。
少なくとも**月1検体**の採取をお願いいたします。
インフルエンザ発生状況(3年間)



川崎市保健所感染症対策課 044-200-2441
川崎市健康安全研究所 044-276-8641

川崎市保健所感染症対策課 044-200-2441
川崎市健康安全研究所 044-276-8641